

(別記様式2)

公の施設のあり方検討結果個表

施設の名称			
所在地			
所管部局・課		現在の運営方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理者
担当係		内線	

1 施設の設置根拠(法律、条例等)

--

2 施設の役割

(1) 設置目的

(2) 設置当初の状況

(3) 施設を取り巻く現状

--

3 施設の概要

設置年月日	
敷地面積(所有者)	
主な施設(床面積、階数等)	
建設費	千円
備考	

※1 施設数の区分が多い場合は、別紙も可

※2 備考欄には、過去の大規模改修等の状況を記入

◇入園料・利用料等 (円)

◇利用時間(休館日)

区分	金額	
一般		
大学生・高校生		

※ 入園料・利用料等の区分が多い場合は、別紙も可

4 施設における実施事業

--

※ 指定管理者が自主事業を行っている場合は、区分して記入

5 管理運営コストの状況

区 分	○年度(当初予算額)	○年度(決算額)	○年度(決算額)	○年度(決算額)	○年度(決算額)
歳入(①)					
使用料					
雑入(〇〇〇)					
歳出(②)	0	0	0	0	0
常勤職員					
非常勤職員					
修繕費					
委託費					
歳入・歳出の差額(①-②)	0	0	0	0	0
歳入・歳出の主な増減理由					

※1 施設の管理運営に係る県の歳入・歳出を記入(総務調整費等からの支出も含める。指定管理者の収支ではない。)

※2 人件費は、常勤職員と非常勤職員を区分して記入

※3 歳入・歳出科目は適宜加除修正すること

※指定管理制度導入施設は、次の項目を追加して記入

◇指定管理者の収支状況(指定管理業務に係る部分のみ)

(千円)

区 分	○年度(当初計画額)	○年度(決算額)	○年度(決算額)	○年度(決算額)	○年度(決算額)
収入(①)					
指定管理費					
利用料金					
雑入(〇〇〇)					
支出(②)	0	0	0	0	0
人件費					
光熱水費					
租税公課費					
その他(〇〇〇)					
収支(①-②)	0	0	0	0	0
歳入・歳出の差額、収支の主な増減理由					

※1 指定管理者の指定管理業務に係る収支を記入(指定管理者団体全体の収支ではない。)

※2 収入・支出科目は適宜加除修正すること

6 職員の状況(各年度4月1日現在) (人)

	○年度	○年度	○年度	○年度	○年度
常勤職員					
非常勤職員					
合 計	0	0	0	0	0

※ 指定管理者導入施設については、主に指定管理業務に従事する職員数を記入(主に自主事業業務に従事している職員、一部指定管理業務に従事しているが大部分を他の会社(団体)業務等に従事している場合は記入しない。)

7 施設利用の状況

区 分	○年度※1	○年度	○年度	○年度	○年度
年間利用者総数(人)	0	0	0	0	0
有料利用者数(人)					
無料利用者数(人)					
目標利用者数(人)※2					
施設稼働率(%)※3					
稼働率対象施設(設備)					
利用者の主な増減理由					

※1 見込数又は途中実績を記入

※2 目標利用者数を設定していない場合は無記入

※3 施設稼働率の概念が当てはまらない施設は無記入

8 必要性及び管理運営方法についての方向性

区 分	内 容
施設の必要性	<「公の施設の今後のあり方に関する点検表」(別記様式1)の「必要性についての方向性」の検討結果及び理由を踏まえて記載>
指定管理者制度	<「公の施設の今後のあり方に関する点検表」(別記様式1)の「指定管理者制度等の導入についての方向性」の検討結果及び理由を踏まえて記載>

業務等の見直し

<「公の施設の今後のあり方に関する点検表」(別記様式1)の「業務等の見直しについての方向性」の検討結果及び理由を踏まえて記載>